

令和7年度 第2回防府市観光振興推進協議会
議事録等

□開催日時

令和8年3月25日(水) 午後2時00分から午後3時00分

□場所

防府市役所 本庁舎3階 共用会議室3C・3D・3E

□次第

1 開会

2 議事

- (1) 第4次防府市観光振興基本計画について
- (2) 令和7年度の取組・進捗状況について
- (3) 令和8年度事業の概要について

3 閉会

□配付資料

- 資料1：第4次防府市観光振興基本計画（案）
- 資料2：令和7年度の取組・進捗状況
- 資料3：令和8年度防府市観光関連当初予算の概要

□報道

なし

□傍聴人

なし

出席者名簿

敬称略・順不同

	区 分	委 員 名	所 属	出欠
1	学識経験	会長 國崎 歩	山口大学経済学部 准教授	出席
2	観光関係団体	松田 和彦 (中司 正樹)	防府商工会議所 専務理事 (同事務局長)	代理 出席
3	観光関係団体	中司 達美 (犬塚 要二)	(一社)防府観光コンベンション協会 副会長 (同専務理事)	代理 出席
4	観光関係団体	宇野 好一	防府観光物産協会 会長	欠席
5	観光関係団体	達川 政明	天神町銀座商店街振興組合 理事長	出席
6	行政関係機関	吉谷 由紀恵	(一社)山口県観光連盟 ゼネラルマネージャー	欠席
7	市民（一般公募）	田中 元昭		出席
8	市民（一般公募）	西村 和能		出席
9	市民活動団体	京井 和子	特定非営利活動法人 市民活動さぼーとねっと	出席
10	観光関連事業者 (旅行業者)	丹 康二	(株) J T B	欠席
11	観光関連事業者 (産業観光関係者)	田中 真二	マツダ (株) 防府工場 総務部長	出席
事務局		松村 慎吾	文化スポーツ観光交流部 部長	
		田村 裕之	文化スポーツ観光交流部 部次長	
		藤本 奉文	文化スポーツ観光交流部 観光振興課 課長	
		田中 陽一	文化スポーツ観光交流部 観光振興課 課長補佐	
		石橋 佳浩	文化スポーツ観光交流部 観光振興課 観光政策係長	
		平井 耕平	文化スポーツ観光交流部 観光振興課 誘客推進係長	

議事概要	
1 開会 (会議公開)	事務局より開会の宣言 会議の公開について 意義なし
2 議事 (会長) (事務局) (会長) (会長) (会長) (事務局) (A委員) (事務局) (B委員)	<p>本日の議案について事務局から説明をお願いします。</p> <p>議題（１）第４次防府市観光振興基本計画について ・資料１「第４次防府市観光振興基本計画（案）」により説明</p> <p>事務局から次期観光振興基本計画の最終案について説明があった。当協議会や市議会の意見を反映させたパブリックコメント案をベースに、国の動向や参考資料が最新の状況に時点修正されている。本案について、ご質問やご意見はあるか。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>本協議会として本計画を承認するという事でよろしいか。</p> <p>(満場拍手)</p> <p>それでは協議会として第４次防府市観光振興基本計画を承認する。 次の議事について事務局からの説明をお願いします。</p> <p>議題（２）令和７年度の取組・進捗状況について ・資料２「令和７年度の取組・進捗状況」により説明 議題（３）令和８年度事業の概要について ・資料３「令和８年度防府市観光関連当初予算の概要」により説明</p> <p>表参道の環境整備に合わせて、伊勢神宮のおかげ横丁で販売されている赤福のような、防府市や山口県を代表する新たな銘菓を作ってみてはどうか。</p> <p>表参道のまちなみを整備しながら、改修支援などで店舗を呼び込んでいく計画となっている。既存の菓子製造業者も多くおられるので、引き続き食の充実を図っていきたい。</p> <p>山口DCは10月から12月に開催され、市制施行90周年記念事業は1年を通じて様々なイベントが開催されるということだった。防府天満宮の御神忌1</p>

	<p>125年式年大祭に関連する行事のスケジュールや内容がわかれば教えていただきたい。</p>
(事務局)	<p>御神忌125年式年大祭そのものは節目を祝う神事で、前後に様々なお祝いの行事が開催されるとお聞きしている。市としては官民一体となった「裸坊1万人プロジェクト」などでしっかり機運を醸成していきたい。</p>
(C委員)	<p>目標を2030年にスライドさせることとなった観光客数や満足度、観光消費額の達成に向けてしっかり取り組んでいただきたい。以前提案した体験型のコンテンツが計画や事業にしっかり織り込まれている。幅広いジャンルの商品があり、自分自身も体験してみたいと感じている。市広報なども使いながら市内外に向けてしっかりアピールしていただきたい。アーケードを撤去されるとのことだったが、整備完了後の誘客に向けた活用方法などを教えていただきたい。</p>
(事務局)	<p>アーケードの撤去が進み整備が終わると、歩行者専用の時間帯がなくなり、車道と歩道からなる通常の市道になる。駅周辺にある駐車場から防府天満宮までの道りを歩きながら楽しんでいただくというのが理想。賑わいに繋がるような店舗や事業所を呼び込む取組が求められるのではないかと考える。</p>
(C委員)	<p>天満宮までの自動車の動線にもなる主要な道路。目標値の達成に向けた重要施策になると考えるので、官民一体となって取組を進めていければいいのではないかと。</p>
(D委員)	<p>アーケード沿いに更地が増えているが、なかなか活用に至らないという話を聞いている。アーケード撤去を含めた表参道の再生はどういった体制で取り組まれるか。全て観光振興課で実施されるのか。</p>
(事務局)	<p>アーケード撤去などの道路整備は道路課、店舗の改修支援は商工振興課、雰囲気づくりのためのタペストリー設置は観光振興課など、専門性の高さから担当課が分かれているが、しっかりと連携して「表参道にぎわいプロジェクト」に取り組むこととしている。</p>
(D委員)	<p>若い人やお店の方からアーケード撤去の進み具合を気にする声を聞いている。皆さん天満宮に続く表参道の盛り上がり期待しているので、官民一体で連携して取組が進めば良いと思っている。</p>
(E委員)	<p>協議会委員として5年間参加させていただいた。市や商工会議所をはじめ、皆さんの観光振興に対する強い思いが伝わってきて楽しい5年間だった。一般市民でもわかりやすい資料でご説明いただき感謝している。アーケードの撤去は大平山のロープウェイが廃止になった時と同じような心境で少し寂しい思い</p>

	<p>がするが、整備後の新しい風景を楽しみにしている。賑わいイベントなども開催され、楽しみながら表参道を歩けたら良いと思っている。瑞風の立ち寄りを楽しみにしている市民の方も本当に多いので頑張っていたきたい。5年間感謝している。</p>
(F委員)	<p>直接天満宮に繋がる商店街として、自覚と責任をもって盛り上げなくてはならないと思っている。防府市や防府天満宮にとって重要な年を迎えるので、未来志向で頑張っていきたい。韓国人観光客に接する機会が多いが、日本酒と天ぷらに感動される。韓国ではビールよりも韓国焼酎がポピュラーだが、日本酒を飲んでおいしさに感動される姿をよく見てきた。食べ物では、サクサクした食管の鱧の天ぷらが格別においしいという声を聞いている。日本酒と天ぷらというコアな組み合わせだが、韓国からのインバウンド誘客に向けてアピールすると良いのではないかと考えている。</p>
(事務局)	<p>防府には唯一の酒蔵である竹内酒造場や、夏の味覚「鱧」の料理が食べられる飲食店がある。食は消費に繋がる重要なコンテンツであり、ご提案の日本酒や鱧料理を含めたPRにしっかりと取り組んでいきたい。</p>
(G委員)	<p>夏の鱧、冬の河豚を売り出しているが、十分な漁獲量がないことなどから、菓子などへの展開は難しい。既存の事業者が防府らしいお菓子の開発に向けて試行錯誤されている。委員の皆さまも様々な食に触れる中で、ご意見やアイデアがあればぜひお寄せいただきたい。</p>
(会長)	<p>瑞風やクルーズ船から評価されているのはどういった点か。</p>
(事務局)	<p>瑞風のお客様からは、立ち寄り観光で訪れる毛利氏庭園や毛利博物館の文化財の素晴らしさが評価されている。運行するJR西日本からも、毛利氏庭園への高い評価や防府駅での歓送迎に対する感謝の声を聞いている。クルーズ船の運航会社からは、防府天満宮や毛利氏庭園、英雲荘といった観光地の素晴らしさや豊富な体験コンテンツ、中関港の県内各地へのアクセスの良さなどが高く評価されている。</p>
(会長)	<p>体験コンテンツを数多く造成・販売されているが、これまでの実績から、人気の高いコンテンツや特定の層に評価されているコンテンツなど、特徴があれば教えていただきたい。</p>
(事務局)	<p>歴史を売り込んできたこともあり、「旧毛利家本邸の非公開エリア特別公開」が最も予約件数が多い。団体旅行の一部分に組み込まれているケースが多いことから、中高年齢層が好むコンテンツであると考えている。最もメディアに取り上げられた「旧毛利家本邸でのアフタヌーンティー体験」は、狙い通り女性に好評。このほか、右田ヶ岳登山などにもお問い合わせをいただいているとこ</p>

<p>(会長)</p> <p>3 閉会</p>	<p>ろであり、引き続きしっかり売り込んでいきたい。</p> <p>来年度はいよいよ山口DC本番を迎え、さらに防府天満宮の節目や市政施行90周年も重なる。これを契機に、これまでの取組を活かして周遊や滞在時間の延長を促し、消費や満足度の向上につなげていただきたい。本日は、第4次防府市観光振興基本計画を承認した。来年度からの5年間、基本理念にある「また来たくなる、勧めたくなるまち」を目指して、しっかり取り組んでいただきたい。防府に来ないと体験できないことや、防府ならではの食など、観光資源をさらに磨き上げて、より多くの方々に防府に来ていただけるような観光振興に向けて今後も頑張っていたきたい。議事を閉じて進行を事務局へお返しする。</p>
-------------------------	---